



## 好きな本は何ですか…？

校長 佐野 政紀



私が通っていた学校の図書室は、いつも図書の先生がいて本が充実していた記憶があります。学校には好きな先生が何人もいて、その先生の「おすすめ本」は必ず読破していました。他にも2類の地理や歴史の本、4類の理科の本、そしてサッカーをはじめスポーツに関する本もよく読みました。

当校の図書室も、小郷司書を中心に充実が図られています。令和元年度の蔵書冊数は9,220冊であり、標準冊数を約1,200冊上回っています。図書購入予算には47万円を充てていただき、昨年は約337冊の新刊を購入しました。昨年1年間の貸出冊数は、全校児童一人あたり124冊です。今年度は10月現在、一人あたり74冊です。伏見っ子は本をよく読んでいます。

また、保護者や地域のみなさんとの連携も進んでいます。朝読書の時間に本の読み聞かせをしてくださる「わくわくさん」には34名の方が登録されています。読み聞かせの時間の教室は魅力ある読み手と聞き手により子どもたちの笑顔があふれています。



11月には図書委員会主催の図書館祭りが予定されています。「読書ビンゴ」「図書委員の読み聞かせ」「すてきな本ランキング」「ビブリオバトル」とイベントもいっぱいです。子どもたちが多くの本に触れ、自分の世界を広げていくことを願っています。

伏見小

検索

【つながる伏見の読み聞かせ】11月27日(水)13:30頃~各教室で読み聞かせ(授業参観の始まる前5分程度)があります。おじいちゃん、おばあちゃん、将来先生を目指している学生、地域の方を含め多くの方につながってほしいです。読み手を募集しています。伏見小学校 Tel67-0530 担当 教頭。